

2024年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月12日

上場会社名 SFPホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3198 URL <http://www.sfpdining.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 坂本 聡 (TEL) 044(750)7154  
 四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第3四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第3四半期	21,310	31.9	1,300	—	1,452	16.1	847	10.5
2023年2月期第3四半期	16,152	149.9	△1,022	—	1,251	△55.0	766	△64.9

(注) 包括利益 2024年2月期第3四半期 827百万円( 3.8%) 2023年2月期第3四半期 797百万円( △63.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第3四半期	34.00	—
2023年2月期第3四半期	29.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第3四半期	11,695	6,886	58.9
2023年2月期	17,574	12,540	71.4

(参考) 自己資本 2024年2月期第3四半期 6,886百万円 2023年2月期 12,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年2月期	—	11.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	22.2	1,700	—	1,900	20.0	1,200	118.3	49.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期3Q	25,788,689株	2023年2月期	25,788,689株
② 期末自己株式数	2024年2月期3Q	3,000,385株	2023年2月期	305株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期3Q	24,915,598株	2023年2月期3Q	25,788,384株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類感染症に移行されたことで、人流が徐々に拡大し、インバウンド需要の増加等も相まって緩やかな回復の兆しが見えています。一方で、世界的な資源価格の上昇や為替変動による物価上昇などにより、依然として不確実な状態が続いております。

外食産業におきましては、インバウンド需要が引き続き旺盛であり、売上はコロナ前を上回り堅調に推移しております。当社が主に展開する居酒屋業態では、人流回復やインバウンド客の増加により昨年比では売上を伸ばしているものの、団体や深夜帯利用の回復は緩やかなものに留まっております。

このような状況の中で当社グループは、引き続き固定費の増加抑制に努めるとともに、食材価格の高騰を踏まえたメニュー改定や臨機応変な営業時間の見直し、人材採用の積極化など収益性の改善に向けた取組みを推し進めてまいりました。また、出店戦略においては、「ネオ大衆酒場」として小型かつ低投資の業態の開発・出店を継続するとともに、地方都市での出店にも注力しております。

鳥良事業部門においては、「鳥良商店」を1店舗退店し、当第3四半期連結会計期間末現在の店舗数は36店舗となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,816百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

磯丸事業部門においては、「磯丸水産」を2店舗出店いたしました。一方で、「磯丸水産」を3店舗退店いたしました。また、「磯丸水産食堂」をフランチャイズで1店舗出店し、当第3四半期連結会計期間末現在の店舗数は直営103店舗、フランチャイズ16店舗となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,900百万円（前年同期比31.2%増）となりました。

その他部門においては、「五の五」を3店舗出店したほか、「浜焼ドラゴン」1店舗を「五の五」へ業態転換し、当第3四半期連結会計期間末現在の店舗数は30店舗となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,077百万円（前年同期比40.8%増）となりました。

フードアライアンスメンバー（連結子会社）においては、株式会社ジョー・スマイルが「前川珈琲レストラン」1店舗を「光の森珈琲」へ業態転換し、「平陽珍」を1店舗退店いたしました。また、株式会社クルークダイニングが「磯丸水産」及び「抹茶館」を各1店舗出店いたしました。一方で、「からあげセンター」を2店舗（うち、1店舗はフランチャイズ）退店いたしました。その結果、当第3四半期連結会計期間末現在の店舗数は株式会社ジョー・スマイルが12店舗、株式会社クルークダイニングが14店舗となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,515百万円（前年同期比37.2%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間において、店舗固定資産の減損損失260百万円を計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の総店舗数は、直営195店舗、フランチャイズ16店舗となり、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は21,310百万円（前年同期比31.9%増）、営業利益は1,300百万円（前年同期は営業損失1,022百万円）、経常利益は1,452百万円（前年同期比16.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は847百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,879百万円減少し、11,695百万円となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,928百万円減少し、4,457百万円となりました。これは主に、現金及び預金が6,224百万円減少したことによるものです。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ49百万円増加し、7,238百万円となりました。これは主に、無形固定資産が38百万円減少した一方で、有形固定資産が51百万円、投資その他の資産が36百万円増加したことによるものです。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少し、3,660百万円となりました。これは主に、買掛金が127百万円増加した一方で、主に未払消費税等の減少によりその他が189百万円減少したことによるものです。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ200百万円減少し、1,148百万円となりました。これは主に、長期借入金が202百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,653百万円減少し、6,886百万円となりました。これは主に、利益剰余金が305百万円増加した一方で、自己株式の取得により5,940百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年10月13日に発表いたしました「2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,252,562	3,028,160
売掛金	506,981	825,164
原材料及び貯蔵品	126,526	116,077
関係会社短期貸付金	20,000	—
その他	479,301	487,872
流動資産合計	10,385,372	4,457,274
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,915,372	7,859,098
減価償却累計額	△4,365,632	△4,522,824
建物及び構築物（純額）	3,549,740	3,336,274
土地	11,570	11,570
建設仮勘定	5,986	—
その他	2,195,451	1,931,442
減価償却累計額	△2,024,598	△1,489,827
その他（純額）	170,852	441,615
有形固定資産合計	3,738,150	3,789,460
無形固定資産		
のれん	313,699	275,856
その他	11,502	10,352
無形固定資産合計	325,201	286,209
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,840,106	2,831,172
その他	285,811	331,437
投資その他の資産合計	3,125,918	3,162,609
固定資産合計	7,189,270	7,238,279
資産合計	17,574,643	11,695,553

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	685,435	813,143
短期借入金	205,000	205,000
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	120,480	130,640
未払法人税等	145,869	266,058
賞与引当金	173,696	151,516
株主優待引当金	112,368	62,558
店舗閉鎖損失引当金	23,767	11,562
資産除去債務	19,200	10,115
その他	2,149,766	1,959,934
流動負債合計	3,685,584	3,660,530
固定負債		
長期借入金	243,280	40,700
退職給付に係る負債	320,728	325,715
資産除去債務	685,593	693,839
その他	99,276	88,349
固定負債合計	1,348,877	1,148,604
負債合計	5,034,461	4,809,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	49,340	49,340
資本剰余金	6,396,159	6,396,159
利益剰余金	6,069,493	6,375,171
自己株式	△519	△5,940,677
株主資本合計	12,514,473	6,879,992
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	25,707	6,426
その他の包括利益累計額合計	25,707	6,426
純資産合計	12,540,181	6,886,419
負債純資産合計	17,574,643	11,695,553

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)
売上高	16,152,260	21,310,751
売上原価	4,746,735	6,181,100
売上総利益	11,405,524	15,129,650
販売費及び一般管理費	12,428,461	13,829,331
営業利益又は営業損失(△)	△1,022,936	1,300,319
営業外収益		
協賛金収入	168,021	168,930
助成金収入	※ 2,079,779	※ 315
持分法による投資利益	7,144	2,374
その他	26,013	11,402
営業外収益合計	2,280,959	183,023
営業外費用		
支払利息	1,335	1,965
支払手数料	—	21,133
その他	5,613	7,575
営業外費用合計	6,948	30,674
経常利益	1,251,074	1,452,668
特別利益		
受取補償金	22,000	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	8,042	12,909
特別利益合計	30,042	12,909
特別損失		
固定資産除却損	1,917	31,627
減損損失	163,527	260,505
店舗閉鎖損失	21,251	4,400
店舗閉鎖損失引当金繰入額	9,618	11,562
特別損失合計	196,314	308,095
税金等調整前四半期純利益	1,084,802	1,157,482
法人税、住民税及び事業税	228,630	342,367
法人税等調整額	89,613	△32,117
法人税等合計	318,244	310,249
四半期純利益	766,558	847,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	766,558	847,232



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)
四半期純利益	766,558	847,232
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	31,341	△19,280
その他の包括利益合計	31,341	△19,280
四半期包括利益	797,899	827,951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	797,899	827,951
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年7月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式3,000,000株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が5,940,000千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,940,677千円となっております。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 助成金収入の内容は、新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金及び時短協力金等です。

(セグメント情報等)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。